

作成日 2025 年 1 月 20 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 :

課題名 : 死因究明又は身元の調査における死後画像診断の有効性と AI 技術の
応用

1. 研究の対象

・ 2011 年 4 月から 2024 年 12 月までに筑波剖検センターで死後 CT を受けられた方

2. 研究期間

2025 年 3 月 (研究実施許可日) ~ 2030 年 2 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 5 月 1 日

提供開始予定日 : 2025 年 5 月 1 日

4. 研究目的

「警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律」に基づき、死後画像診断を用いた身元調査および死因究明の技術的改善を目指す。特に、AI 技術や Deep Learning を活用して、従来の手法では難しかった自動化および精度向上を試みる。この研究により、警察等が扱う異状死事案における迅速かつ正確な調査が可能となることを目指す。

5. 研究方法

本研究は、警察等が取り扱う異状死や医療機関の死亡事例の死後画像および生前画像や死因などの関連情報を収集し、それらの情報を AI 技術によって解析する。これにより、以下の 2 点の抽出および自動判定手法を開発する。

- 個人識別のための歯科所見や骨格構造など
- 死因推定に寄与する臓器損傷などの画像所見

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : ご遺体情報、CT、X 線画像、解剖結果 等

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、記録媒体により東北大学・島根大学医学部付属病院・筑波剖検センター・東西大学校（大韓民国）に提供されます。対応表は、各提供先の研究責任者が保管・管理します。

大韓民国における個人情報保護に関する制度については個人情報保護委員会のWEBページをご覧ください。

(URL : <https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>)

また、提供先の研究機関においては、OECD プライバシーガイドラインを全て遵守してあなたのデータを取り扱うことを確認しています。

8. 研究組織

東北大学大学院医学系研究科 画像診断学分野	小林 智哉
島根大学医学部付属病院 放射線部	金山 秀和
筑波剖検センター	早川 秀幸
東西大学校 放射線科学	ユン ヨンス

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

なし。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名 筑波メディカルセンター病院 部検センター 早川 秀幸
住所 : 茨城県つくば市天久保1-3-1
連絡先 : 029-851-3511